

2025.8.1



山武市
SAMMU



議会だより

No. 77



記念すべき50周年の幕開けを祝して(7月5日・関連記事15ページ)

今月の
表紙

開園50周年 蓮沼ウォーターガーデン

- 新体制の議会のスタートです 2～3
- 審議結果一覧(第2回臨時会・第2回定例会) 4～5
- 委員会審査報告 6
- 一般質問(第2回定例会) 7～13
- 政務活動費の執行状況公開 13
- 山武市議会活動レポート 14～15
- 全国市議会議長会表彰 ほか 16



山武市マスコットキャラクター
SUNムシくん

より良い 市政の実現を目指して



第13代副議長

さくら だ もと すけ
櫻田 基介



第15代議長

いし かわ かず ひさ
石川 和久

就任あいさつ

このたび私たちは、5月16日に開催されました臨時会において、議員各位のご推挙を賜り、栄えある山武市議会の議長ならびに副議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。

山武市議会では、議会改革の取り組みとして、議案等を審査する常任委員会、あらゆる観点から意見や考えを出し合い、委員間討議できる委員数が重要であるとの考えから、その体制を今回の委員改選から変更しました。（6人ずつの3常任委員会↓9人ずつの2常任委員会）

近年の食料品等物価の高騰や激甚化する自然災害など、市民の皆様の暮らしに甚大な影響をもたらしている課題が山積している中、少子高齢・人口減少社会における持続可能な行政運営が求められているところです。

来年3月には、市制施行20年の節目を迎えます。より良い市政の実現に向けて、市長はじめ執行部とこれまでに以上に真摯な議論を尽くし、市民の皆様の声をカタチに、負託と信頼にお応えできるよう、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新体制の議会の スタートです

5月16日に開催された第2回臨時会において、任期満了となる常任委員会委員等の改選と併せて、議長および副議長の改選を行い、新たな議会がスタートしました。

議員名簿
会派名簿



ホームページで
公開中

総務建設常任委員会

【所管】 総合政策部、総務部、産業振興部および建設環境部の所掌事項、他の常任委員会の所掌に属さない事項



(前列左から)

小 川 善 郎
◎ 深 沢 誠
○ 小 山 和 典
萩 原 善 和

(後列左から)

玉 置 美津恵
小 川 一 馬
市 川 陽 子
櫻 田 基 介
杉 山 清

文教厚生常任委員会

【所管】 市民部、保健福祉部および教育委員会の所掌事項



(前列左から)

長谷部 竜 作
◎ 渡 邊 聰
○ 並 木 幹 男
石 川 和 久

(後列左から)

池 田 久 和
鈴木 健太郎
北 田 守
渡 邊 健 一
今 川 和 弘

一部事務組合議会ほか

■東金市外三市町清掃組合議会議員
市 川 陽 子 櫻 田 基 介

■山武郡市環境衛生組合議会議員
萩 原 善 和 小 川 一 馬
長谷部 竜 作 北 田 守

■山武郡市広域水道企業団議会議員
小 川 善 郎 市 川 陽 子

■千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員
並 木 幹 男

議会だより編集委員会

※ 16 ページ「編集後記」に掲載

議会運営委員会

◎ 北 田 守 玉 置 美津恵
○ 市 川 陽 子 渡 邊 聰
小 川 善 郎 小 山 和 典
萩 原 善 和

議会選出監査委員

長谷部 竜 作

議会活性化特別委員会

◎ 櫻 田 基 介 小 山 和 典
○ 深 沢 誠 池 田 久 和
並 木 幹 男 今 川 和 弘
渡 邊 聰

◎…委員長、○…副委員長

令和7年第2回臨時会 審議結果一覧

第2回臨時会が、5月16日に開かれました。
市長から議案4件の提出があり、採決の結果、それぞれ原案のとおり承認・同意・可決されました。
また、正副議長や一部事務組合等議会議員の補欠選挙、常任委員会委員の選任等を行い、新たな議会人事が決定しました。(※2～3ページ参照)

議案第1号	承認	専決処分の承認を求めることについて（山武市税条例の一部を改正する条例の制定について） 関係法令の改正に伴い、軽自動車税種別割の税率の区分の改正など、本市税条例の一部改正を専決処分したため、議会の承認を求めるもの	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	承認	専決処分の承認を求めることについて（山武市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について） 関係法令の改正に伴い、基礎課税額および後期高齢者支援金等課税額の課税限度額引上げや減額措置にかかる軽減判定所得の基準額見直しなど、本市国保税条例の一部改正を専決処分したため、議会の承認を求めるもの	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	可決	令和7年度山武市一般会計補正予算（第1号） 既定の歳入歳出予算額に78万7000円を追加し、歳入歳出予算総額を263億9078万7000円にするもの	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	同意	山武市監査委員の選任につき同意を求めることについて 長谷部 竜作 氏（山武市大木／新任）	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	—	○	○	○

【○】賛成・【×】反対・【—】北田議長（議案第1号～第3号）、石川議長（議案第4号）および議案の当事者は採決に加わりません



第2回臨時会における選挙の様子

国に意見書を提出

第2回定例会において可決した意見書（発議案第1号・発議案第2号・発議案第3号）を、関係省庁などへ提出しました。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

提出先 >>> 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

国における令和8年度教育予算拡充に関する意見書

提出先 >>> 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定などを求める意見書

提出先 >>> 内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

意見書とは？

市政の発展に必要な事柄の実現を、国会または関係行政庁に要請するため、地方自治法に基づき、市議会の意思を決定し、表明する文書。



（各意見書本文はこちら）

令和7年第2回定例会 審議結果一覧

第2回定例会が、6月3日から24日まで22日間の会期で開かれました。市長から議案13件および報告5件の提出があり、採決の結果、それぞれ原案のとおり同意・可決されました。

また、請願3件は採択され、議員から提出された発議案3件は原案のとおり可決されました。

陳情1件は、採決の結果、不採択となりました。

令和7年第2回定例会			審議結果一覧																			
			会派等	新 政 会					誠 和 会					公 明 党		知 新	S A M M U	日本共産党				
			議員名	渡邊 聡	小川 善郎	北田 守	櫻田 基介	杉山 清	鈴木 健太郎	萩原 善和	石川 和久	小山 和典	渡邊 健一	今川 和弘	深沢 誠	市川 陽子	長谷部 竜作	池田 久和	小川 一馬	玉置 美津恵	並木 幹男	
議案第1号	同意	副市長の選任につき同意を求めることについて 上大川 順 氏（市原市ちはら台東／再任）		○	○	○	○	○	○	×	—	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	同意	山武市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて 内田 淳一 氏（山武市蓮沼イ／再任）		○	○	○	○	○	○	×	—	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	可決	山武市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について 地方公共団体情報システムの標準化および新たに情報連携を行う3つの事務において、個人番号および特定個人情報を利用するため、条例の一部を改正するもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号	可決	山武市学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の制定について 成東学校給食センターと山武学校給食センターを統合し、山武市学校給食センターを令和7年9月から設置することに伴い、条例の一部を改正するもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	可決	市道路線の廃止について 日向186号線の廃止について、道路法の規定により、議会の議決を求めるもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	可決	市道路線の認定について 日向442号線、日向443号線および日向444号線の認定について、道路法の規定により、議会の議決を求めるもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	可決	財産の取得について 老朽化した消防ポンプ自動車（水槽付）2台を更新するにあたり、地方自治法等の規定により、議会の議決を求めるもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	可決	九十九里地域水道企業団規約の変更に関する協議について 令和8年4月からの水道用水供給事業統合により、千葉県企業局が経営することとなるため、解散に伴う事務承継等に関する規定を追加するもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	可決	九十九里地域水道企業団の解散に関する協議について 令和8年3月末をもって解散することについて関係地方公共団体と協議するにあたり、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	可決	九十九里地域水道企業団の解散に伴う財産処分に関する協議について 解散に伴う財産処分を定めることについて関係地方公共団体と協議するにあたり、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	可決	令和7年度山武市一般会計補正予算（第2号） 既定の歳入歳出予算額に3億2495万2000円を追加し、歳入歳出予算総額を267億1573万9000円にするもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	可決	財産の減額貸付について 旧山武西小学校用地を減額して貸し付けることについて、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	可決	財産の無償貸付について 旧山武西小学校校舎および体育館等を無償で貸し付けることについて、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告第1号	報告	令和6年度山武市一般会計継続費繰越計算書について		報告のみ（採決なし）																		
報告第2号	報告	令和6年度山武市一般会計繰越明許費繰越計算書について																				
報告第3号	報告	令和6年度山武市地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計繰越明許費繰越計算書について																				
報告第4号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）																				
報告第5号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）																				
請願第1号	採択	訪問介護基本報酬の引き上げと、介護報酬の再改定などを求める請願書		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第2号	採択	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第3号	採択	「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情第3号	不採択	電磁波を悪用（エレクトロニクス・ハラスメント）、電磁波の人体と健康への悪影響を訴え、電磁波に対する法整備・法改正を国に求める陳情書		×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
発議案第1号	可決	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について ※4ページ下段参照		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議案第2号	可決	国における令和8年度教育予算拡充に関する意見書について ※4ページ下段参照		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議案第3号	可決	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定などを求める意見書について ※4ページ下段参照		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【○】賛成・【×】反対・【—】石川議長は採決に加わりません

委員会の審査報告



各常任委員会では、付託された議案等をそれぞれ審査しました。
審査結果および審査概要は次のとおりです。※議案名は5ページを参照してください。

総務建設常任委員会

可決すべきもの » 議案第3号、議案第5号～議案第13号
不採択すべきもの » 陳情第3号

議案第11号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出5款・農林水産業費)

Q 国からの臨時交付金を活用した支援金の支給を行う①農業資材等物価高騰対策支援事業および②飼料価格高騰対策支援事業の支給見込み件数は。

A 支援事業①は、令和6年の農業収入額50万円以上の市内農業者約1,100人を見込んでいます。支援事業②は、市内畜産事業者32件(内訳:乳牛18件、肉牛4件、肉豚8件、採卵鶏2件)を見込んでいます。

議案第13号

財産の無償貸付について

Q 貸し付ける建物(旧山武西小学校校舎や体育館等)の経年劣化に伴う修繕費用の取扱いは。

A 経年劣化に伴う修繕も含め、貸付期間内における施設等の維持管理費用はすべて貸付の相手方に負担していただき、その代わりとして、建物にかかる貸付料は無償としています。



旧山武西小学校

文教厚生常任委員会

可決すべきもの » 議案第4号、議案第11号
採択すべきもの » 請願第1号、請願第2号、請願第3号

議案第11号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出9款・教育費)

Q 学校給食センター施設整備事業で増額補正とするアスベスト調査業務委託料208万円は、現在、文献調査から想定し設計されている山武学校給食センター解体に伴うアスベスト除去費用について、より詳細で適正な設計を行うための予算計上という認識でよいのか。

A 認識のとおりで相違ありません。これまでに建物の外壁材の一部は分析調査を実施していますが、稼働中であつた厨房施設はサンプル採取等ができていないため、学校の夏季休暇に合わせ、より詳細な調査を実施するものです。



Q 食材費高騰の影響による学校給食費の値上げの予定はあるのか。

A 市内小中学校の学校給食賄材料費については、食材費高騰の影響による不足分(1食あたり23円)をすでに市が公費負担していますが、その財源として当該補正予算に計上した国の臨時交付金を活用します。よって、現在のところ、学校給食費の値上げの予定はありません。

請願第1号

訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定などを求める請願書

… 国において早期に報酬を見直し、介護事業を十分に支える報酬となる再改定を行うとともに、自治体の財政負担や被保険者の保険料・利用料の負担が過重とならないよう、国庫負担の割合を拡大すべきである。

市政を問う！

一般質問とは、議員が、市の事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を市長などに求め、市が適切な市政運営を進めているか、チェックするものです。

山武市議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができ、質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域の住民生活に密接している事項など、多岐にわたります。

なお、議会だよりの一般質問に関するページは、質問した議員が自ら原稿を作成し、掲載しています。

※今回の6月定例会の会議録は、図書館またはインターネットでご覧いただけます。（9月下旬発行予定）

議会中継へ簡単アクセス

より気軽に視聴することができるよう、一般質問の掲載ページに、録画映像が視聴できるQRコードを添付しています。



スマートフォンやタブレットでご覧ください。

6月定例会 一般質問

p8

個人質問 たまおき みつえ
SAMMU知新 玉置美津恵

- ①災害に備えて
- ②農業政策について

p8

個人質問 いけだ ひさかず
SAMMU知新 池田 久和

- ①蓮沼中学校施設跡地について
- ②山武市の財政について

p9

個人質問 なみき みきお
日本共産党 並木 幹男

- ①物価高騰対策について
- ②環境問題について
- ③水道事業について
- ④令和7年度税制改正について

p9

個人質問 わたなべ さとし
新政会 渡邊 聰

- ①こども家庭センターについて
- ②道路行政について
- ③農業施策について

p10

個人質問 すぎやま きよし
新政会 杉山 清

- ①鳥獣害問題について
- ②教育現場の安全について
- ③SNSトラブルについて
- ④山武市人材育成について
- ⑤スポーツ振興について
- ⑥部活動の地域移行について

p10

個人質問 すずき けんたろう
新政会 鈴木健太郎

- ①公債権の徴収状況について
- ②私債権の徴収状況について
- ③市民との情報共有について

p11

個人質問 ふかざわ まこと
公明党 深沢 誠

- ①非核平和都市宣言について
- ②「103万円の壁」撤廃の影響について
- ③飼い主のいない猫対策について

p11

個人質問 いちかわ ようこ
公明党 市川 陽子

- ①熱中症対策について
- ②子育て支援について

p12

個人質問 はせ べりゅうさく
公明党 長谷部竜作

- ①災害対策について
- ②まちづくりについて
- ③さんむ医療センターについて

p12

個人質問 こやま かずのり
誠和会 小山 和典

- ①農業振興について
- ②公共施設の統廃合について
- ③ふるさと納税について
- ④観光振興について
- ⑤過疎化対策について
- ⑥小松地先市有地残土問題について

p13

個人質問 いまがわ かずひろ
誠和会 今川 和弘

- ①市の公式LINEを利用した情報発信について
- ②漁業振興について

※上記には「一般質問通告書」の内容を記載しています。



自主防災組織

問 各自主防災組織（令和7年6月現在95組織）における設立後の活動状況の把握方法と活動の地域差を解消するための取り組みを伺います。

答 総務部長 活動実績のある組織へ交付する「自主防災組織活動促進補助金」の申請時に、活動内容を確認しています。

自主防災組織に求める「共助」については、毎年、区・自治会長業務説明会の中で説明するほか、講話やSNS等を活用して啓発を行っています。

防災男女共同参画

問 昨年6月、国で策定した「女性活躍・男女共同参画の重点方針」にて防災現場での女性参画が盛り込まれましたが、女性の防災人材育成に関する本市の状況を伺います。

答 総務部長 災害対応力の向上および女性の参画の促進のため、女性



蓮沼中学校施設跡地の利用

問 「道の駅オライはすぬま」や元気な先輩女性らが活躍する「Baba Piza」に程近い、蓮沼中学校跡地は、地政学的にも活力渦巻く未来の可能性を秘めた場所と考えます。古い校舎も耐震工事が施され、依然利用価値は高いことから、ここに若者の人気職業であるIT関連企業の誘致を提案します。

答 総務部長 当該基準に沿って、災害発生当初は50人あたり1基、長期化した場合は20人あたり1基とし、女性用と男性用の比率は3対1で、1日5回の使用を想定しています。

問 女性や子どもの治安に配慮した設置場所を想定しているか伺います。

答 総務部長 教室のように男女のスペースを区分けできる場所に、テントと簡易トイレを設置する予定です。

山武市の財政について

問 近年の市の財政調整基金における多額な繰り入れ状況に不安を感じており、思い切った「積極財政」の考え方を取り入れるべきではないかと考えます。

答 国とは違い、通貨発行権を持たない地方公共団体は、あらゆる手段で財源を確保し、費用対効果のある事業には積極的に予算をつける一方で、効果のない事業や財政状況の悪化につながる事業は積極的に緊縮すべきです。

積極財政の考えのもと、行政においては、安定的な「運営」の視点だけでなく「経営」の視点も必要と考えますが、市長の見解を伺います。

答 市長 昨今の物価高騰や人件費を要因としたコスト上昇は、想定をはるかに上回っており、市の事業にも大きな影響を及ぼしています。

このような状況下でも、必要な事業は進めなければならず、非常に苦しい財政状況ではありますが、少しでもコストカットしながら進めていきます。

今後予定される成田空港の拡張や圏央道の全面開通などを契機としてしっかりと捉え、将来に渡り持続可能な行政運営を行い、未来の子ども達につながるべく大切なことであると考えます。



日本共産党 並本 幹男 議員

山武郡市環境衛生組合 新ごみ処理施設

問 新ごみ処理施設整備計画の進捗状況を伺います。

答 建設環境部長 現在までの経過として、平成30年11月にごみ処理施設整備基本方針およびリサイクル施設整備基本構想が策定されました。

令和6年6月には、新ごみ処理施設における基本設計が策定され、業務工程、計画施設の概要や施設整備にかかる基本事項等が具体化されています。

今年度は、ごみ処理施設事業者選定委員会による施設建設および運営に関する事項の協議、埋蔵文化財調査、都市計画決定に関する事務を進めており、今後、事業者選定を行います。

令和8年度以降は、用地造成工事が開始され、令和12年4月の施設稼働を目指し計画を進めていると、山武郡市環境衛生組合から聞いています。

水道事業について

問 令和7年1月に、九十九里地域・南房総地域の用水供給事業体と県営水道の統合に関する基本協定が、本市を含む関係市町村および関係企業体の間で締結され、これに基づき、令和8年4月から、この地域の水道用水供給事業体は県企業局が経営していくとされています。

将来にわたって地域への安定供給を維持するため進められている統合協議ですが、統合後の水道事業に対する財政措置の仕組みおよび内容を伺います。

答 建設環境部長 まず、統合後の水道用水供給事業体への国からの財政措置として、統合初年度から9年度目にかけて交付金(約42億円)を活用します。また、千葉県からは、一般会計からの繰出金を統合後10年間、毎年度定額で措置されることとなっています。

次に、受水団体である山武郡市広域水道企業団への財政措置としては、関係13市町村が県へ要望した結果、千葉県が支出している「市町村水道総合対策事業補助金制度」が、統合後10年間、引き続き適用(県からの補助額を上回る補助を構成市町村が行う場合に限る)されることとなりました。



新公明 渡邊 さとし 議員

こども家庭センターについて

問 国が設置を努力義務とした経緯と目的を伺います。

答 保健福祉部長 国は、児童虐待の相談対応件数の増加などを背景に、子育て世帯に対する包括的な支援のための体制強化等を図るため、令和4年6月に児童福祉法の改正を行いました。現在の本市における子育て支援の相談窓口は、①母子保健と②児童福祉の2つの部門に分かれています。まず、

①母子保健の分野では、助産師や保健師などの専門職による相談窓口として、子育て世代包括支援センター(通称「はびねす」)があります。

②児童福祉の分野では、子育てに関する相談や、家庭内での虐待等の相談に対応する窓口を設けています。

この2つの部門が統合された機関として「こども家庭センター」を開設することにより、母子保健と児童福祉の連携や協働を深め、個々の家庭に応じた

切れ目のない支援と相談体制の強化を図ることを目的としています。

問 令和6年度における相談件数と新規虐待件数を伺います。

答 保健福祉部長 母子保健に関する相談は延べ1527件、児童福祉に関する相談は延べ2534件ありました。

なお、児童虐待に関する新規相談は83件でした。

問 本市の開設の予定を伺います。

答 保健福祉部長 令和8年4月に、こども家庭センターが開設できるよう準備を進めています。

問 こども家庭センターに対し、市長の考えを伺います。

答 市長 こども家庭センターの設置により、虐待案件も含め、さまざまな困難や複雑化する課題に取り組んでいきたいと考えます。

第3期山武市子ども・子育て支援事業計画に基づき、家庭・地域・行政が一体となって、子育てに伴う喜びと、次世代への希望が実感できるような環境づくりを構築し、より充実した相談事業の強化を図り、本市の子育て施策を推進していきます。

【その他の質問】市道日向250号線の整備状況市道木原1号線の舗装修繕市道戸田・麻生新田線の雨水対策農業法人等による営農施策



鳥獣害問題

問 駆除活動の課題を伺います。

答 産業振興部長 隊員の高齢化や新たな隊員の確保などが課題であり、また、仕事を持ちながら駆除活動を行う一部の隊員は、駆除依頼に即対応できない現状があります。

問 既存の駆除隊だけでは駆除が追いつかない中、新たな駆除グループをつくる考えはないのか伺います。

答 産業振興部長 現在、集落単位で駆除を行っている地区がありますが、今後は、農業者だけでなく、地区全体の問題として協力し、取り組んでいただければと考えています。

SNSトラブル

問 市内で発生している詐欺事件の内容を伺います。

答 総務部長 山武警察署に確認したところ、オレオレ詐欺、還付金等詐欺、キャッシュカード詐欺盗、架空請求詐欺等が発生しているとのこと。その他、県内では、国際電話を悪用し、自動音声で不安をおおる手口や、ビデオ通話を利用し、偽の警察官等を装う手口、マッチングアプリ等で恋愛感情を抱かせ、金銭を振り込みさせる「SNS型ロマンス詐欺」などが発生しています。

詐欺への対策方法を伺います。

答 総務部長 犯人と話さないことが最も重要となります。国際電話には注意し、留守番電話の活用や迷惑電話対策サービスの利用も有効となります。怪しいと思ったら一人で判断せず、家族や警察等へ相談してください。

山武市人材育成

問 他自治体では、民間企業での研修を実施している事例がありますが、本市の状況を伺います。

答 総務部長 千葉県へ2名の職員を派遣していますが、民間企業での研修は実施していません。

問 市の人材育成基本方針の改定予定を伺います。

答 総務部長 自治体DXの推進や多様な働き方への対応等、行政環境の変化に対応した改定を予定しています。【その他の質問】▼教育現場における防災・防犯訓練▼学校でのSNSトラブル▼近年のスポーツ振興事業▼部活動の地域移行に伴う現状と課題



公債権の徴収状況

問 令和7年度の市の債権徴収の状況や徴収体制等、滞納税金の徴収について、市長の考えを伺います。

答 市長 市の自主財源を確保するとともに、公平で公正な税負担の実現に向けた取り組みとして、市税の徴収は極めて重要な業務であると認識しています。今年度は、収税課の体制強化を図ることにより、徴収対策の中でも大きな課題の一つである、滞納繰越額の一層の縮減に取り組んでいきます。

問 強制徴収債権、非強制徴収債権、私債権の令和7年3月末現在の収入未済額を伺います。

答 市民部長 介護保険料などの強制徴収債権は約7729万円、農業集落排水処理施設使用料などの非強制徴収債権は約915万円、学校給食費などの私債権は約1785万円となっています。

問 市税の徴収担当部署の体制、方法および昨年度の徴収実績について伺います。

答 市民部長 主に、市民部収税課徴収対策係（正職員9名配置）が担当しており、電話や文書による催告、財産の調査および差押え、差し押さえた債権の受入れ等の業務を行っています。

令和6年度は、自動音声電話およびショートメッセージサービスによる催告や、預貯金等の財産調査における電子照会システムの利用により、事務の効率化を図る等、さまざまな徴収対策に取り組みました。

なお、徴収実績は、市税全体としては約55億円の徴収を確保しています。（令和7年3月末現在）

問 今後の課題および対応策について、現状の考え、方針を伺います。

答 市民部長 催告や財産調査の業務が一定程度効率化され、増加する財産調査結果の精査や差押え、その差押え債権の受け入れ業務への対応が課題の一つであると認識しています。

引き続き、職員のスキルアップ、会計年度任用職員を含む職員の事務分担の見直しなど、一層の徴収確保と公平・公正な税負担の実現に向けた徴収対策を推進していきます。

【その他の質問】▼私債権（病院診療費・水道料金等）の徴収状況▼市民との情報共有



非核平和都市宣言について

問≫ 「山武市非核平和都市宣言」の経緯およびその意義について伺います。

答≫ 市長 旧4町村の宣言がありました。町村合併に伴い失効してしまつたため、平成19年7月、その意思を引き継ぐ形として改めて宣言したものです。

意義としては、唯一の被爆国として、核兵器の恐ろしさを訴え、世界の恒久平和を祈念するとともに、非核三原則の堅持と核兵器の速やかな廃絶を強く訴えることにあります。

問≫ 今後の取り組みを伺います。

答≫ 総務部長 従来の啓発活動のほか、核兵器の恐ろしさや核廃絶に向けた取り組みについて、市のホームページや広報紙等を活用し、発信していきます。



「103万円の壁」撤廃の影響

問≫ 令和7年度税制改正による、住民税の減収見込額を伺います。

答≫ 市民部長 個人住民税に対しては、令和8年度課税分から適用されるもので、給与所得控除や特定親族特別控除等の今回の税制改正により、地方税である個人住民税の本市への影響を試算したところ、最大で3400万円程度の税収減を見込んでいます。

飼い主のいない猫対策

問≫ 市の対策を伺います。

答≫ 建設環境部長 広報紙やSNSなどを通じ、猫は屋内で飼うことやむを得ず飼えなくなったときは、新しい飼い主を探すこと、愛護動物を捨てたり、傷つけたりすることは犯罪であること等をお知らせしています。

問≫ 住民やボランティア団体と協働して、飼い主のいない猫の対策に取り組む考えはあるか伺います。

答≫ 建設環境部長 地域猫活動を支援するための登録団体制度や、それに伴う、不妊・去勢手術費用の助成制度などの事業は行っていないです。

今後は、地域猫活動に関する助成制度を導入している他自治体の事例を調査するとともに、本市での現状を踏まえながら、補助制度の必要性を判断していきます。



熱中症対策

問≫ 気候変動により深刻化する熱中症問題へのさらなる対策を伺います。

答≫ 保健福祉部長 市民への熱中症の理解と予防を促進するため、市内事業所や保健推進員を対象に健康教育を実施するほか、各種保健事業において啓発を行っていきます。

問≫ 他自治体の小中学校では、熱中症対策として、冷水機を導入している事例があります。

部活動等において、重たい水筒を持参することなく、学校で水筒に冷水を補充できる等のメリットがあると考えますが、市の見解を伺います。

答≫ 教育長 学校では、定期的な飲用水の検査を実施し、熱中症対策ガイドラインに則り、常温ですが、小まめな水分補給ができるようにしています。

冷水で体を冷やすことの重要性を理解したうえで、製氷機や冷水機の活用等を含めて研究していきます。

5歳児健診普及による支援強化

問≫ 5歳児健診は、発達障害の診断や生活指導ができる専門家による実施が求められる中、本市が位置する山武長生夷隅二次医療圏は、小児科医師の数が極めて少ないという現状について、市長の見解を伺います。

答≫ 市長 専門医等の確保が困難な状況にありますが、保護者が一人で悩みを抱え込むことのないよう、相談体制の継続と支援の実施に努めます。

また市では、子ども・子育てに関する相談支援機能を一体化する「こども家庭センター」の設置に向けて取り組みとともに、千葉県へも医師の確保をしつかりと要望していきます。

誰もが安心して搾乳できる環境づくり

問≫ 搾乳が必要な方が安心して気軽に授乳室を利用できるよう「搾乳できます」ステッカーの掲示を提案しますが、見解を伺います。

答≫ 保健福祉部長 「山武市赤ちゃんの駅」登録施設のうち授乳室として登録のある6施設に対し、ステッカーを掲示するほか、ホームページやSNS等も活用し、搾乳に対する理解醸成を図っていきます。





さんむ医療センター

問 現在のがん治療においては「治す」ことに加え、早期の社会復帰や就労継続が重視され、その実現には抗がん剤の活用と薬剤師の役割が極めて重要です。地域がん診療病院である「さんむ医療センター」では、がん治療において薬剤師はどのような役割を担っているのか伺います。

答 保健福祉部長 抗がん剤投与の量や間隔、スケジュールを厳密にチェックし、投与ミスを防止する役割のほか、抗がん剤を無菌的な環境で混合する「混注」という専門的な作業を行うなど、薬剤師は重要な役割を担っています。

さらに、患者や家族が安心して治療を受けられるように丁寧な説明を行うなどのサポートをしています。

問 当センターの特徴である「緩和ケア」において、薬剤師はどのような役割を担っているのか伺います。

答 保健福祉部長 緩和ケアにおいては、医療用麻薬の適切な使用・管理が重要であるため、患者やご家族に対し、使用方法の説明や副作用への対応、不安や誤解を解消するための説明を行う等、中心的な役割を担っています。

問 当センターにおける薬剤師の確保状況を伺います。

答 保健福祉部長 令和4年4月時点で正職員が8名在職していましたが、退職や採用を経て、令和7年6月現在では6名となっています。夜間や休日の救急対応には不足しており、引き続き募集を継続しています。

問 市独自に奨学金返還支援制度を創設し、薬剤師確保に取り組むべきと考えますが、市長の見解を伺います。

答 市長 薬剤師の果たす役割は非常に大きく、患者の健康や生活の質の向上に直結するため、優秀な人材の確保は重要な課題であると認識しています。

全国でもさまざまな返還支援の取り組みがありますので、他自治体の動向も注視していきます。

このたびの提案により、薬剤師に対する視点がより広がったことに感謝しますとともに、検討を重ねていきたいと考えます。

【その他の質問】▼避難所運営委員会の取り組み▼被災者支援システムの導入▼市内における交流拠点整備構想の策定



農業振興について

問 本市では、本年3月、農業の20年後を見据えた中長期的なビジョンとして山武市農業構想を策定しましたが、本構想に対しての市長の想いを伺います。

答 市長 本構想は、市の基幹産業である農業の持続的な発展を目指すため、20年後の将来を見据え、今後の方向性や考え方を示すものです。

魅力ある農業を未来ある産業として次世代に引き継ぐため、①強い農業、②広がりのある農業、③みんなで支える農業の3つを目標に掲げ、その実現に向け、取り組みを進めていきたいと考えます。

問 令和5年に地域農業の将来に関するアンケート調査を実施した結果、農業経営に対して「小規模・個人経営では収入が少ない」「肥料・薬剤・資材高騰など経費負担増で人件費が出ない」などの意見が挙げられています。

これらの意見に対し、市として対策や方向性等があれば伺います。

答 産業振興部長 アンケート結果にもありました「資材等の高騰」に対し、国からの交付金を活用した支援策を行うため、今定例会の補正予算案として提出させていただきました。地域の農業経営が改善するよう努めています。

問 本市のネギの産出額は、全国2位県下2位であります。本市農産物のブランド化の取組状況を伺います。

答 産業振興部長 ブランド化に関しては、類似農産物と差別化する付加価値をつけることを通じて、市内の魅力的な農産物を、より広く売り出すために有効であり、そのような取り組みを今後も応援していきたいと考えます。

問 農地を集積するため、水田を畑に転換するための補助金交付の支援はありますが、逆に、畑から水田へ転換するための補助金はあるのか伺います。

答 産業振興部長 個々の畑を水田にする際の補助金等の支援について、関東農政局に確認したところ、現在はそのような支援はないとの回答を得ています。

【その他の質問】▼借地を有する公共施設▼ふるさと納税の指定基準見直し等の制度改正▼モンベルフレンドエリア▼小松地先市有地残土問題▼過疎化対策と移住・定住構想



漁業振興について

問 現在、山武市にはハマグリ漁師が約130人おり、先駆けて古くから皆が協力し合い、資源保護(稚貝放流、漁獲数量・時間・漁期の制限など)に取り組んできました。

ハマグリは、山武市の名産品であり、全国に誇れるものであると思いますが、本市のふるさと納税の返礼品における海産物の取扱状況を伺います。

答 総合政策部長 現在、ハマグリとナガラムを本市の返礼品として提供しており、その寄附件数は1601件、寄附受入額は約1653万円(令和6年度実績)と大変好評をいただいています。

九十九里産の新鮮で良質なハマグリは、本市の人気トップ3に入る返礼品として、リピーターも非常に多く、これは地元漁業協同組合および事業者の皆さまのご協力のもと、山武市の魅力的な海産物が広くPRできていると感じています。

しています。

問 漁業組合では、貝類密漁防止協議会を開催し、近年、特に密漁防止に努めています。また、ドローンによる密漁監視パトロール等、山武警察署とも協力して取締りを強化しています。山武市にとって、漁業は決して軽視すべきものではないと思いますが、漁業に關しての今後の市の考えを伺います。

答 市長 漁業は、山武市にとって地域の魅力をアップする産業であると認識しています。

今後、観光をはじめとした他の産業とともに成長していただければと考えており、必要な支援等について、しっかりと検討していきます。

答 産業振興部長 令和5年度には、漁業者との意見交換会を開催しました。そして、今年度は、市内海岸での海産物資源を守るため、ハマグリ等の密漁防止対策の活動支援を目的とした補助金の交付に向け、準備を進めているところです。



【その他の質問】 市の公式LINEの活用状況および登録者増加のための取り組み

個人質問

開かれた議会へ 令和6年度 政務活動費の執行状況を公開

政務活動費とは

議員が市政に関する調査研究費等に資するために必要な経費の一部として、会派に対して交付されるものです。

山武市議会では、条例により、議員1人あたり月額15,000円が交付され、年度末の精算により不用額は市へ返還します。

資料公開中

各会派の収支報告書および領収書等の関係書類は、市議会ホームページで公表しています。



令和6年度 政務活動費収支状況一覧

(単位：円)

会派名	交付額 【A】	支出額							市への 返還額 【A-B】
		調査研究費	研修費	広報費	資料作成費	資料購入費	その他経費	計【B】	
新政会(6人)	1,080,000	194,560	0	358,320	0	0	3,000	555,880	524,120
誠和会(5人)*	600,000	347,983	20,000	0	0	0	8,238	376,221	223,779
公明党(3人)	540,000	0	186,766	0	8,163	79,310	0	274,239	265,761
SAMMU知新(3人)*	360,000	0	0	0	0	0	0	0	360,000
日本共産党(1人)	180,000	0	0	0	0	0	0	0	180,000
新しい風Sammu(8人)*	1,440,000	38,397	96,800	0	0	0	2,000	137,197	1,302,803

*年度途中で解散または結成した会派であるため、月割計算して算出した交付額となっています。

活動レポート



SUNMシくん

■岩手県大船渡市へ見舞金を贈呈



【写真左から】北田山武市議会議長（当時）、伊藤大船渡市議会議長、松下山武市長、瀧上大船渡市長



4月22日、令和7年2月に発生した大船渡市大規模林野火災により被災された方々の生活再建の一助となるよう、山武市議会を代表して北田議長（当時）が松下市長とともに大船渡市を訪問し、見舞金18万円を贈りました。

被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

また、消火活動にあたられた皆さまおよび復旧活動にご尽力されている皆さまに深く敬意を表します。

被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

※山武市と大船渡市は「災害時における相互応援に関する協定」を平成25年10月に締結しています。

■行政視察受け入れ

鹿児島県鹿屋市議会（産業建設委員会）



鹿児島県指宿市議会（産業建設委員会）



5月13日に鹿児島県鹿屋市議会（写真左）、同月19日には同県指宿市議会（写真右）から、それぞれ、さんむエコノミックガーデニングについて本市への視察がありました。

さんむエコノミックガーデニング推進協議会および商工観光課から、協議会設立の経緯やこれまでの活動報告等の説明を行い、終了後には質疑応答を行いました。



山武市議会

■海開き式



7月8日、海の安全を祈願する神事が、本須賀海岸で執り行われました。
山武市長、山武市議会議員のほか、千葉県議会議員、地元関係者等が出席し、玉串を捧げるなどしてシーズン中の安全を祈願しました。

■議会運営委員会 行政視察



7月2日～4日、議会運営委員会委員および正副議長8人参加のもと、視察研修を行いました。

【研修地および研修テーマ】

- ・北海道苫小牧市
「議会基本条例、議会議員政治倫理条例及び議会業務継続計画について」
- ・北海道江別市
「人口増加、移住定住へ向けた取組みについて」

■山武郡市議会議員研修会



7月11日、成東文化会館のぎくプラザにおいて、一般社団法人Maniken代表理事の中村健氏を講師に迎え、「持続可能なまちづくり」と題した研修会が開催され、山武市議会を含む山武郡市内の市町議会議員等、約170人が出席しました。

■蓮沼ウォーターガーデン 開園50周年記念オープニングセレモニー



7月5日、今シーズンの営業開始を宣言するオープニングセレモニーと併せて、開園50周年を祝した記念式典が開催されました。

山武市長、山武市議会議長、千葉県議会議員等の出席のほか、オリンピック水泳金メダリストやお笑い芸人も駆けつけ、会場は大いに盛り上がりました。

ご功績をたたえて ～全国市議会議長会表彰～



正副議長 4年以上
きただ まもる
北田 守 議員

議員在職 15年以上
おがわ かずま
小川 一馬 議員

議員在職 10年以上
いしかわ かずひさ
石川 和久 議員

第101回全国市議会議長会定期総会において、議会議員として長きにわたり地方自治の発展と振興に貢献された功績により、表彰されました。



※この日程は予定であり、今後変更する可能性があります。

9/3 (水)	開会
9/10 (水)	議案の上程 提案理由の説明
9/11 (木)	一般質問
9/12 (金)	一般質問 議案質疑
9/17 (水)	委員会付託 総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会
9/18 (木)	委員長報告 質疑・討論・採決
9/25 (木)	閉会

令和7年

第3回定例会



※次回は、11月発行予定です。

議会だより編集委員会
委員長 玉置美津恵
副委員長 杉山 清
委員 長谷部竜作
小山 和典
鈴木健太郎
渡邊 健一

第2回臨時会(5月16日開催)で改選となり、今号は新たな編集委員による、初めての議会だより発行となります。行政と議会がどのように関わり、まちづくりに議論を戦わせているか、市民の皆さまにできるだけわかりやすく、親しみのある紙面にしていきます。と思いますので、よろしくお願いいたします。

編集後記

